を臺舞檜の交外支對

使公和佛米く退

要する等である。 関する等である。

ヨンス、ホプキンス大郎に激

であつて支那としては頭は好ましせ米人一部の盲目的動支同情を捌

佐分利

公使けふ

を訪問

い公使では無いかも知れない。

協等をなどでは、新時代の精神で常防衛の新法 新時代の精神で常防衛の新法 新時代の精神で常防衛の目的では、新時代の精神では、新時代の精神では、新時代の精神では、新時代の特神では、新りには、新りに、大きない。

(東京十四日發電) 天皇陛下には脱状の氣澄み渡る今十四日常陸の野に親く陸取特を排除。 東各大戦位、河口首相以下各閣僚等プラットホームに桑集御費を御待ちした、戦で 東各大戦位、河口首相以下各閣僚等プラットホームに桑集御費を御待ちした、戦で 東京十四日發電》天皇陛下には脱状の氣澄み渡る今十四日常陸の野に親く陸取特 を選が、近日日の間間がある。 東京十四日発電の野に親と陸取時、東郷 大きない。 東京十四日発電の野に親と陸取時、東郷 大きない。 東京十四日常陸の野に親と陸取時 大きない。 東京・四日第一日の野に親と陸取時 大きない。 東京・四日の野に親と陸取時 大きない。 東京・四日の野に親と陸取時 大きない。 東京・四日の野に親と陸取時 大きない。 東京・四日の野に親と陸取時 大きない。 分閣員奉送中を御機撤職しく御皷車午侵二時十分水戸御齋縣職内の大木際に入らせられた齋奉巡の諸鼠に御會線を賜りつゝ吉田東鎌剛長の御先際にて特別宮廷列車に乗御十一時五 で上野瞬に

## 新時代の精神を取る れて擴張

小原司法次官語る

南京漢口 

損害賠償額 日支總括的妥協成立 エの漢口行は質狀調査のためであつ 学となつた模様であり、電光感質事 となった模様であり、電光感質事

倫敦會議佛全權 夕國務總理等三氏

『南京十三日景書』南京事件美口 事件の擬響照賞に関し動光整徽事 と王正廷氏間に療活的に安徽成立 し殆ど解決の域に達した如くであ しが、南京事件麒麟職は二百萬元

湯淺氏受諾

国際した。依つて政府は陛下の還に訪問し曾計成高院長受談の旨を十四日午前八時中張口首相を官邸 【東京十四日發電】湯銭倉平氏 後左の如く親任式を奏職する

畫策を胸に

解よ人命安全解約反開船の取締門融信省に於て地方県市官倉職門融信省に於て地方県市官倉職門政信省を影集のう 似と、き蜘蛛を行ふごと

掠奪賠償

新 セミョノフ氏は記者との会見を直 に 中に天津へ行くらしく。天津には に 中に天津へ行くらしく。天津には に 中に天津へ行くらしく。天津には がセミョノフ氏の態態で見下襲撃兵に がセミョノフ氏の態態で免費して がセミョノフ氏の態態で免費して がセミョノフ氏の態態で免費して、 大量策が行はれつよある 模様で

ンに一般ける五ヶ間海軍大船會職フラ

暇を得て本月十三日離平日本際

交名してヤ

働者を解雇し又は租合員たらざっ、租合員の故を以て雇傭主が勞っ

黨派を超越して

海軍々縮を支援

後援會組織を計畫

兩三日中

別々に引揚て来た調

ない、大連滯在中の行動は未定しても今はまだ決して其時ではよしても今はまだ決して其時ではよし各地に散在する約五萬の傷

内地人は反對に約五百名減る

千餘名增加

一百餘戶

北学校で北平に向ふ豫定であると北学校で北平に向ふ豫定の一本通視祭に向ひ一部は直に

益々膨脹する大・大連

満級東級間の運賃物房間度撤配間 により急遽來率せるもの子默認 ではより急遽來率せるもの子默認

郷督辨は十三日朝來率ヤマトホテ 【秦天神電十三日發】 呂榮護東支

呂榮寰氏赴奉

#人は四百九十二人減少してるる り馴東慮、清鐵より三外事聡長、一六〇、五三九(二、七九八增) 見し、午髪館に出席、夜は眼事順 主個の競権振りを示してゐるが内 出動配官は同日奉天より上帝へ聞 上側の機響の に 大子に眼事順 大日朝無順が横を観察、十五時率 出版の機器會に に 大子に眼事順 大日朝無順が横を観察、十五時率 開入は四百九十二人減少してゐるが内 出動配官は同日奉天より上帝へ聞 神人は四百九十二人減少してゐるが内 出動配官は同日奉天より上帝へ聞 神人は四百九十二人減少してゐる り馴東慮、清鐵より三外事聡長、

間東原地方既では左記の通り會行 政事務調習會を開催する由 ム十四日十五日暫家群會(小孤 「本社」の通り會行

三人の微増振りを示してゐるが内」三人の微増振りを示してゐるが内

地人は四百九十二人減少してゐる

世界最大の豫算

勞農人民委員會議で

英他政府の賭事業のため三十七億四千三百萬ルーブルが割常 政府諸施設の大發展を示すものである。右の内工架農業置 便九千萬ルーブルにして前年度の7.億ルーブルに比し産業及其他年度弾算策を承認したが、右は世界最大の潰算で全職費に百十三年度弾算策を承認したが、右は世界最大の潰算で全職費に百十三 スースクワ十三日愛世 ソウエートロシア人民委員會職は本 居り開營事業收入は八億二千百萬ルーブルと見積られ 的の増加で總額三億四千五百萬ループルを計 百十三億九千萬留を決定

共產學生 退校處分

外務長官プリアン氏及器取一試験せらるとしては関移競弾タルデュー長官レーが氏の三名に

第一中壁校摩生下共産艦員の侵襲 第一中壁校摩生下共産艦員の侵襲 第一中壁校摩生下共産艦員の侵襲 第一中壁校摩生下共産艦員の侵襲 第一中壁校摩生下共産艦員の侵襲 第一十二日行政長官 大名を退校庭分に附し、警察に拘っ 大名を退校庭分に附し、警察に拘っ 大名を退校を開き首は者要生

雇傭主の損害は 組合で賠償せず

等の戦闘に分れ次回又討議を行いとすべし制裁規定を設くべし定とすべし制裁規定を設くべし、禁止規

勞働組合法委員會にて決定

「東京十四日發電」十三日社會政制を安議を安達内相、幹事長古田社會、活躍、不理外名委員列離局長官、末殿、深田外名委員列離局長官、末殿、深田外名委員列離台の活動方面にて立案

關東應中鄉校教諭 電行 今升 順吉

一、劉備爭議が合法的に行はれた。 る理合展傭主の藁りたる損害に つき組合又は其理事役員は賠償 の責任を免除す の責任を免除す

節約の

教澤品より實用品 第美より質素 一多一本で足る

大觀小觀

裏面特許番號に御注意粗惡なるネル製模造品あり

フェルトカラー

フェルト製の眞債を御試し下さい

でない限り贈くに及ばず ・こつちは顕成祭稲海第だ、 ・こつちは顕成祭稲海第だ、 ・でない限り贈くに及ばず

大工学の製造で取締命職を担い、大竹町一氏一石井底海県長は大人奉天迄見送ると、本の長山外三氏は十三日午後四時は、大大では、かっと、と述べ森原本長は都然がいると、「富山、大竹町 大工学・高議代表・大大ので政友會も感覚され度した。 大大 本子現案 に出席せる各類代表ネルソン、ウ 本子 現案 に出席せる各類代表ネルソン、ウ と述べ森原本長は十四日の幹部會 ロルス、ター、コングの議氏一行 に認るべき冒客へた

萬圓と行露人の最策運動が附きセミヨノフ將軍の到る處必ず百

そんなら何んでも一戦さする事だそんなら何んでも一戦さする事だってまとまらぬと



一下翻削 二、三〇 後 二、五〇 後 二、五〇 級 再模様 四、四一 日 田 夫、三五 日後 四、四一 日 田 夫、三五 日後 四、四一 日 田 夫、三五 日 と 四、四一 日 と いっこ と は いっこ と いって と いっこ と い こ と いっこ と いっこ と い 優勝にして危ふいのが本常だらうれ平電報は斉氏の危ふきを傷ふ。 北に反素軍を控へ、南に圧光路 風の喜ぶまいことか。 |生安心なる||水職、草

藥 位能

## 關係當局ご意見交換

特價金五圓(蘇吸證料)

大連市澳澳町

抗議を拒否 却て工事を急げ **榊原農場侵略事件** 

宣傳戰の尖端化

するマネキン嬢

運動手苗果は十四日午前九時二十市内安備衛三四番地太平タクシー

手より市内岩狭町花見タクシー大 にてが河口大正通り百七〇番場にて電車道路を観眺した刹那様 七)は十三日午後二時ごろ当自戦車にて水上艦に急行中埠頭艦 仲町一三六番地居住の埔雲浦

市への神製譜(一間の神製譜(一間の神製譜)(一

客馬車の怪

モルヒネの運搬中

一に足がつ

圓の密輸

部屋と王の部屋が瞬間志になって 大物を作ってやった事質、イトの 大物を作ってやった事質、イトの 大物を作ってやった事質、イトの

質賞は『上願』駒井玲子撰『下麗』春山千代子樓

日動車が衝突し

目轉車乗り御用心

山腹にふつかる

五四三號運転手職島一哉ごして、東道を横野せんとした。 東道を横野せんとした

生た版にのが

けさ旅大道路で自轉車と

三名重輕傷を負ふ

唐澤病院にかつぎ込んだが

版に定期修理の當め佐養保 い内地へ無湿の途による難 い内地へ無湿の途による難

は大陸線を楽した

不実を理し場底されたものであるとで、関連させたがこれも洗米の鳥岩上一大正十四年十一月海獅島は日太殿の倉房乗され其後

標識の建設が困難

附近航行船舶に注意喚起

東京十四月發電』十三日午後十 神戸行二三等急行(午後十時五十 神戸行二三等急行(午後十時五十 機関車がさしからつた際ポイント マンの手駆ひより折轄同所にさし と受車せしむるための電気 で、神田解贈園東京職

厄險な暗礁

討議の上

は 相常議論 が顕はされるも

製造の精神ながない 動金の精神ながない 素はもの精神ながれる があるの精神ながれる がある。 をはないない をはない をはない をはない をはない をはない をはない をはない をはない でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

> 映画の配給開始により「第七天 「サン、ライズ」以来フオックスつたが、過級好評を博した名映版

緩此員會の關價格遊戲金問題

0

よ具體的

協議

各地社員會の幹事を招集して

奥黨の對策

逆に誣告で 告訴するか

現何され、期待されしかも は久しく映鑑ファンナの名脈は久しく映鑑ファン

り来週より市内派響館に於て 個」来るの青報が態々決定的

上映一映画を吹着に紹介しついるる本社

首相告發さ

名花ゲイナアとファー

レルの共演

金

行禁 價前

大の賣

出

3

名映畵鄉

賞會開催

實行方法を樹てる

「東京十四日張家」政友情報より 「東京十四日張家」政友情報より

変を現はずに到らなか

と云ふ程度の説が可成り有力に行っと云ふことに傾いてゐる百分五乃至七位を二関に支出する うにしたが良い ※かゝる随策を封ずるやとなるは明白であるからとなるは明白であるからか事實なき以上機事局であるからが事實なき以上機事局であるから

電氣機關車

十四日午前零時十五分静軍した神戸行急行は三十分運れて発車して中国十分運れて発車して大の間子は三十分運れて発車し

外國小包郵便

差立一萬二千七百六十四箇到藩一は總數二萬三千七百六十四箇到藩一 をの間に發藩した外関小位郵便 国との間に發藩した外関小位郵便 萬三千餘個

東京驛で衝突

急行の發車間際に

ゆふべ省電の各驛大混雜

支那の六、五五五個米國ので又到着中の主なる の五一四個である 三八留、英國の六五五個、

仕旅驅逐隊

る十七日夕人浩津定の特務整「鑑」「一概」「檜」の乗組兵域中約日名は「概」「檜」の乗組兵域中約日名は「概」「檜」の乗組兵域中約日名は「一概」「檜」の乗組兵域中約日名は「一版」「梅」の乗組兵域中に対して 大道機送町一五〇料理店「ほて、」の板場支那人王盤田にか、るを前十一時半から大邊地方決院に 中町の部に関かれた、決延 から では 「ほてい」 概係の帳等や仲姓で 女將が證言

支那人板場の公判

い三角關係を

に相當するものに達した、職島とに相當するものに達した、職島と 果なはもモルヒネ三十一織、 野田、全部でモルヒネ三十一織、

0)

合理化

價格の至康

逾

市

果吳

=

月

+++

入七六

BBB

全関盤の後度で来る十七日正午よ 今回三段に昇格したムめ大連將棋 地類を獲常してるた宮太金三氏は 地類を獲常してるた宮太金三氏は

船塚洋行の返品

お客様の単性利

描洋 三九

御客樣各位 話

自十一月十五日至十二月廿五日四十日間

和并各種經歷具即小豐田中源次郎商店大連市若狹明人九體五四五五番

引越荷物一般貨物運送

貨物タクシ

大連市登៍时六四

呼電話八九〇四番

外に破格品豐富他の追從を不許

どうしても 頭痛上は

地下室

かねて豫告して置きました最後の整理 店舗 の開 店士二月 日お

舞出を左記の通り發表いたします

描五割引 五日は準備の爲休業 二二二 十十十 四三二 日日日 特價品以外

戦に向ふ途中黒石礁的遊獵西方カ分ごろ支那人業各六名を業せて被 はき鹿婦所含を配したが、沙岬口の合きた業客二名は個子41 1

の間めてゐた人類町西機橋を沙亭原部号、針木、両村、澤田徐巡査

市中非常線を張り酸重概就中、竹袋と大雅落根人の捜査手間により

では沙河目白雲山馬車敗客所に突

車属荷物紙筒島帯岬(T)と沢ハで通過せんとしたほし、追線遮峭の上層地圏/円落地圏/円落地圏/円落地

即荷物の中は何れもモルヒ

腸チブ

スの患者

どうし

た譯か出入者に

鎖連

人市縣通居住の安田飛客之でしな十四日午前八輪二十分頃水上映解 けさ大廣場で

大連女紅場の 仅員總辭職 溫智會その他の責任から 臨時總會で敗選 事の選挙を行ふ説取りになつて

臓チブスの猖獗厥りは昨年に 一覧が報ぎ、 ではないと数な一種こうぞえを が、近 つたが、第四水上標準主弦は響る が、近 つたが、第四水上標準主弦は響る が、近 つたが、第四水上標準主弦は響る ではないと数なったを表す。 罹病者が顧發す

二十五日より月末迄新店舗開店準備の爲休業

費組合が市中商店に大き

豫想外の

を 企州を初め州内に於ける本年の間 同性金州に於ける総花賞付の状況 同性金州に於ける総花賞付の状況 可大野議をあげたが十三日鑑抄師 州内の福作獎機は實施以来ちつで、若し本年も同様の不成績であったので、若し本年も同様の不成績であったので、若し本年も同様の不成績であれば今年限り断然中止する決めで最後の努力と思づて積子等はわざく、朝鮮まで獲力指導監督した。

雀田輸組理事語る

知言は
増順市場から移出されて
の事は注目に置する内名類草、
不油、地下足袋、鹽、海藻物の
を事は注目に置する内名類草、
の事は注目に置する内名類草、

◆…年大蔵大

芸雑は紅

改善問題

第二段構への折衷案

市營市場の

天天海よど ポッな 理四五 十 拾

家具、衣類、 商店界不況打開策 加入商店のすべてを含めて 輸入組合が目論む 日用品 

開催された全國町村長倉跡に於てのでは、これでは町村城政第三のに、これでは町村城政第三の過ぎぬ、これでは町村城政第三のの過ぎの、これでは町村城政第三ののでは、これでは町村城政第三ののでは、これでは、一大会の

れる今日、管殿に於て二月迄の おで居る實情より見て五月迄の めで居る實情より見て五月迄の めで居る實情より見て五月迄の が、殊に三月積が大牛を占 が、発に三月積が大牛を占

紐育株式

シテー観行は本日左の紫融説を被 ミューヨータ十二日酸電 最近 チーバンクが

信用は夢しも阻害されてゐない。電業界現況の裸本的繁態が變化

豫定である

北滿の特産物

南行また南行

十三日は五百車突破

長春の連絡作業は頗る圓滑

保險會社側は

一月廿日迄猶豫

特産商側は應ぜず

再交渉方を特産協會に依頼

一豆粕一豆油 共に増した

開銀の重役会

·井三三五、三菱、 震昌五、聚成群五、

譲渡の件

を借れないか同地方一體の日本人 を借れないか同地方で を借れないか同地方で を借れないか同地方で を借れないか同地方で を借れないか同地方で を借れないか同地方で を借れないか同地方で

日の発上げが全く

「特代第二十の語だしきもの

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
をある共に既に來年五月報送輸出

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
を表生に既に來年五月報送輸出

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
を表生に既に來年五月報送輸出

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
を表生に既に來年五月報送輸出

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
を表生に既に來年五月報送輸出

「大き歌の結果、物産組合に動し今の
「大き歌の結果、物産組合に動し今の
「大き歌の結果、物産組合に動し今の
「大き歌の結果、物産組合に動し今の
「大き歌の結果、物産組合に動し今の
「大き歌の結果」をの同答があったが之に動しをの返する所あり、保險食品に動しる。
「大き歌の結果」をの同答があったが之に動しをの返する所名り、保險食品に動し今の
「大き歌の結果」を表に変に対しての表子には順じる。
「大き歌の結果」を表に変に対した。
「大き歌のは、物産組合に動し今の
「大き歌の結果」を表に変に対した。
「大き歌の結果」を表に表に動しる。
「大き歌のは、本年五月積送の輸出的定なり居」
「大き歌の結果」を表に表に表した。
「大き歌のと、本年五月積送の輸出的定なり居」
「大き歌のに対して、大き歌のに対した。」
「大き歌のは、大き歌のに対して、大き歌のに対した。」
「大き歌のに対して、大き歌のに対し、大き歌のに対して、大き歌のに対し、大き歌のに対し、大き歌のに対し、大き歌のに対しないが、大き歌のに対し、大き歌のに対しないが、大き歌のは、大き歌のに対しないが、大き歌のに対しないが、大きないないが、大きないが、大きないのは、ないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、大きないが、ないが、ないが、ないが、大きないが、ないが、ない

、プール決定の特率は帰更し難

撫順背後地の經濟事情

に比し十一萬五千人の増加の競売「本年十一月一日現在同

の下値、商期中の高値二週三年枚) 

長官に陳情東 

世世代 2000年 1000年 1000年

英新効特

を上げると云ふやうな事情が といると云ふやうな事情が れず恐い目を光らし出した。 人の事物職を演じ娘や女給人の事物職を演じ娘や女給

**大二町須比惠連大** 

鄉

るものと謂まれてゐる

聚爐界

懸賞筋書發表

青島から入賞

爐

11

「私か」

大日、活連会 大田の東部の東部では、 一大田の東部では、 一方の東部では、 一方の、 一方では、 一方では 一方では

島の人類か長二郎の人類か速も伸える機能通信▲之に多分夏川静江京の映畵通信▲之に多分夏川静江を運用者が加はる機定らしい▲栗

たします

島の人類か

神

りもので

ません。 御き腹ならどうぞ御臓祭 開きなほつたのが、貧るやらに をおろくしたやらな際になっ

がある。

「足下を見込んで感襲りやがる-陣・郎七十枚だ」 「出りましたな」 階と総様に酔り短れた臓が抑へ ことせやい、陣十郎――」 家畜のやうに、随の相場が意 幸は強しく使べた。

お願り申したやうに、この女は形成から手が出てゐるんだが、今も をきつけて、臓にあつた花のやう 動へてある花を、べしやんこに 動へてある花を、べしやんこに でき落すのは磨五郎のやうた男の いっぱい、かあい、解べたをして、やがらア」 「親方さん――」 と陣一郎だの かあい、願べたをして 2

順きたいもんでし 「腹がすぎちゃ、膝しも脱代を考 も一度どつか 1 ションの時晩食後の散步にフトを楽太に動かれた田舎芝居、一 が機嫌の一同こりや面白いと、 一をくなって見れば今や立廻り の質量中、がそのうち一同を見 の質量中、がそのうち一同を見 の付た見物中の若染や娘連中、 でもくれと知つてか豪詞も仕業を もそれと知つてか豪詞も仕業を もそれと知つてか豪詞も仕業を もそれと知つてか豪詞も仕業を

(近松)新口(大牟)愛坂(咖喱)菅風)本下(縣登)台邦(利玉)同獎

希

前時 ざん 満助原太静根中・子絹水若

「おう、太平文、手前下に行って だっ ない 大やっ そら離だ」

幸を抱へた尻を、」

秋季超特別大興行

維到

頭や

め

なら

あがれ

むが早いかす

くなほる

促携第四囘

1.

十一日

大浦滿鏡は鼠仏祭部にては明十五日午後大時半より脳和會館に於て作品「國難來」一十級及び東京シネマ作品「國難來」四卷を上映、會費作品「國難來」四卷を上映、會費 都山流本曲演奏會 ↓ ぐ 排に性女き若の世くねまあ

動搖せん

解說界

ものが跳く。 と、太平次といふ舟ナ、鍵を貰って眼をこすりながら様に出ると

の開館被離に日活躍影所の質問語では、 本氏が候補者だと大腿ぎ 4大日活躍影所の質問語では、 大田が候補者だと大腿ぎ 4大日活躍影所の質問語では、 大田がは、 は、 大田がは、 大田がは、 は、 大田がは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 大連介珠館主催で來る十六日午後七時より電陽下社會館に於て想山七時より電陽下社會館に於て想山 in

田行 國 RR

館會和協場十七日

に簡易消毒完全なる故永久絶對羽虫發生の原料の精撰、技術の優秀は未だ曾て數を見東洋一の定評ある大原式羽毛布トンは如何 大原式羽毛蒲團購買

大連市旁域町二丁目七十八番地 大原大原 の要なく至極安心で有升 見ず輕く 暖く保存に使用 募集 **尚會大連支店** 六ケ月満了



JANUARY 大連市浪速町 話五 四个四

支店所在地

**黎村、精理的 脚子群 "村山林子」 外温度** 

振替(大連)ニニー

井

二卷

14

酒渍

JANET GAYNOR CHARLES FARRELL
Band on JOHN GOLDEN'S Stage Success
FRANK BORZAGE Profescions

資本金 宣千 萬圓

大連市伊勢町大十九番地

滿

胀

日本 着荷新 大阪赤味噌(樓味噌) 大阪赤味噌(樓味噌) 大阪赤味噌(樓味噌) 大阪赤味噌 (樓味噌) 東濱 八丁味噌 東京風菓子謹製 地名産 國酒類 すったカル や 周防名産 ら 米 00

香 (169)て小具養財費川遊野も鑑大連小県 ・ 一覧を表の下に小県の創を配すが、 ・ 一覧者は遊学夫妻を始め大槻の圏、 ・ 一覧者は遊学夫妻を始め大槻の圏、 ・ で大連に珍しい催し物とし

れてゐる

拾壹日より三日間短羽◇関連の

曲

黑

内

十四日より対象

大好評の・・

(国)

スターの噂

名の見伏羽鳥 名の天駄章 名の王律 切封卷八拾半前内の卷六十三全 トスヤヤータスルーオ 智監保富田池

金三十 錢

續章駄天の卷 油田富保監督時代喜劇 大河内傳次郎 鳥羽伏見の巻頭 彌次喜多大會 主

斯の良薬に かぜとねつには の間の四の 大量生産なればこそ て此廉價

ハカリ印のヘブリン丸こそ真のかぜ薬であります。帯管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鎭め、外のりせの薬なら何でもよいと思つてはなりません、

十 五 三 日 日 日 年 分 分 分 壹五 == +++



はつたと止つたが、にやりとして、 上の中によのよいてある處女の際の中によれぬ執着に関を 五十数 聞いたりに、関すていった土器の手が、 関いたりに、関すて、 大田ののでは、 大田ののでは、

響端な肉塊が血を減らせて

にしろ大した御蛇心だから、静脈なの相場も男の限の赤いうち不動ながないやうで一枚の情力で百枚まで押して来た一枚の情力で百枚まで押して来た。テョンと拾ひ場げてぶしい。 からしてるる薬向の陣力部は喰へ

西松帝國大學教授後藤醫學博士等諾先生の御後援

と御指導を得て一段で進步向上し殆んで完全無缺

となりました

特長【優

笑・便利・火持長く・價格低廉

佐が、東る十六日午後六時より大大が、東る十六日午後八時間別者のため棚古中であったが、東る十六日で開催

(日本金)

卷

る

寫眞と相

集して怒濤をなす申込の殺到を見日本全土植民地はさらなり遠く海に國語辭書「言泉」の締切は遂に來た

にる寫眞

0

き

のります

締切切り

一御申込みく

たさ

**込を網羅し加ふるに他の國語** 

秘語數三十萬を算し、 畵引素類例を見ね成句・固有名詞を

金二個八十銭 料 內塊 升 六 使 一 一 图 九一ノ一町錦属田神市京東

萬雷 如き の破竹の如き賣行を か断し て寫眞帖式内 h 細を穿て

女子よ朗らかな笑

つた参与しい議物、感動的のです。 を受ける技な機動所象でする。

◇闘あ

落扱ってている 世界第一、 甲械示動 良品康價 ぬ時 坠正不 職無關來 不愿時 **公规则智势人 到举口廉痕**束 度金近石便平 田泰江原井間 時 時時 計件并并計計 以行行行店店

見本(カタログ)進呈 淵。理化學研究所發明 再寫眞界の革命 陽 感 海鮮縣代理店 鈴 上 硬黄元 陽番が其能素組色の 便現紙 格像質 低順異 理化學與業株式會社 衛 店 保水着 存洗色 水不自

量

翌田。一四五品金

耳 澤

器 資合 自丁一町速浪 齿三五六五 話電

**他一振香東京便區** 

京

社

大連案内所で御旅行の事は

漫談號

KAMENAPIA STATE STATES 取 頭 田

語

會令

るく側らかな失ひ のかな失ひ

P

ズ漫談集

◇漫畵國行進曲

ツト表面集



・パシン「頭痛に!」

池田小兒科際醫院

四廣場西入る電車迎

野社/取明二保ルザルコン合金 ? シシテ集会セルトタンを生子板ニンテ 大家市立工業就要所断機会者/結集 ザルコン平没板 2時40分 諸語型部平均板 1時50分 高級型部平均板 3時30分 を通正船平均板 3時30分 を通正船平均板 4時30分 を通正船平均板 4時30分 とは1: /連り温明キシュナリ

は各國領事に今回の威殿合は治外

## て西北戦争の大局も決するに至るのではない 蔣氏の失脚を促進 汪氏は香港で形勢觀望

刺選候補

であるが何れも容易ではあるまい、たゞ汪の歸來を機會に汪を崇拜する全國の青年賞員等が願ぎ立蔣の失脚を促進すること及び張妙奎の廣東攻蹶を機會に汪を崇拜する全國の青年賞員等が願ぎ立興在の時局において汪のなし得る仕事は全國各地黨部に在る多數の部下をして反蔣氣勢をあげしめ「上海神體十四日發」汪兆諸氏の醫案に記て當地の某要人は語る

# 中央軍打擊甚大

水陸國境呼應

露軍總攻撃開始か

路支交渉促進のため

電曲抗あり程に英國の難色は今後の課備交渉に極めて重要な意味を附與の二原順につき説明をなすと共に英國政府の監督を求めたが、マック首相は本國はアメリカの一貫順につき説明をなすと共に英國政府の監督を求めたが、マック首相は本國はアメリカの一貫順につき説明をなすと共に英國政府の監督を求めたが、マック首相は本國はアメリカの一貫順一大、大使は右交渉に終てしてるるが、英國は六村破巡洋艦の響覧増加に俟ぐ等らじてアメリカの一貫順一大、大使は右交渉に終て、米國の二十一隻保有は和對反對であるから日十八隻を考慮し得る状態である。米國の二十一隻保有は和對反對であるから日十八隻を考慮し得る状態である。米國の二十一隻保有は和對反對であるから日十八隻を考慮し得る状態である。米國の二十一隻保有は和對反對であるから日十八隻を考慮し得る状態である。米國の一十一隻保有は和對反對であるから日十八隻を考慮し得る状態である。米國的指令を開発を表現の報告は十四日外和省に「夏京十四日愛電」を呼大使とマック首相間に行はれた戦一大戦機等備交渉の報告は十四日外和省に「夏京十四日愛電」を呼大使とマック首相間に行はれた戦一大戦機等備交渉の報告は十四日外和省に

し続されてゐる

十十れば 大学氏に 決せられたもの といへやう、然し野介石氏が現在 しの居所が何れであるか職質な階級 たはない、蔣介石氏が比較勢を翻返 たけない、蔣介石氏が比較勢を翻返 すことは最早職事と見ざるを得な

東京特電十四日後 十四日午前十時より午後三時迄外相官邸に於東京特電十四日後 十四日午前十時より午後三時迄外相官邸に於東京特電十四日後 十四日午前十時より午後三時迄外相官邸に於東京特電十四日後 十四日午前十時より午後三時迄外相官邸に於

我對米七割主張に

イギリス反對す

今後日本の主張貫徹までには

潜水艦廢止賛成

イタリーの意見一變

豫算更正案

原案通り可決す

きのふの大連市會經會

相當曲折は免れぬ

新嘉城ドツクの

事を停止

軍縮會議結果判る迄

工事も推掛せしめないことにして

割引率引下

緊急動機を提出する管であった昭 ある、文ぎに市會に高井騰員より 見解説れて相談らなかつた機関で

重要訓電を發せん

具體的に運動を開始

銀行が上場に對して反對を唱へ具 の變動を恐れてあるものであると銀號、中國、邊際、交通等の一族 行に對し自信がなきため会定相場が行はれてあるが今回支那側官 る。反對原因は支那側が大洋翼製の鬼大洋鷺は既に上場され盛に収 俄事館に停止方を麒麟する側である。反對原因は支那側が大洋翼製の鬼大洋鷺は既に上場され盛に収 俄事館に停止方を麒麟する側であると

族院郭選論員三名の総員に開田。
「東京十四日翌常」勝塔倉平氏の けふ松平大使に 海軍會議豫備交涉 出する路間楽調査委員會に随む方 を得てあるが、米豪調査會は今日 まで二十絵回に重り委員會を開き まで二十絵回に重り委員會を開き 大人自己の私家を固執し で懸らず政府は依然的紙書養を関き を関に小委員會にて討論してあるが 大人自己の私家を固執し

| 東京十四日観光|| 津島駅海官の | 電報に装したよめ井上戦州は十四 | 東京十四日観光|| 津島駅海官の 米穀政策 農相の態度注目さる

『東京十四日観戦』町田農相は米 一十二日に開くべき米歌歌を聞きたるが二 十二日に開くべき米歌歌を聞きたるが二 十二日に開くべき米歌歌の音に振い が野歌夢に米歌歌を聞きたるが二 

豫備交渉の前途

心觀の必要はない

濱口、幣原兩相こ會見を終へて

若槻全權は語る

ではなると云ふがこんな大問題は 一度の交渉ですぐ悲観、樂観と 映るものでばない、私はそう悲 間する要なしと思ふ、政府の訓 しいが何時出すか判らぬ

大田長官師任期 東上 おにな寄ることしなったが豫是を襲更し郷里山 かにな寄ることしなったので約十 日間連れ本月末韓位することしなったので約十

現大洋の上場に

中に依つて決定すべきも目下の處 中に依つて決定すべきも目下の處 力な候権者と見られでゐる

配外の京都

解禁準備聽取 園公秘書上京

要會開會研之が確定 青木國庫職長を招致し重要機能 強けたが、午後四時九口首相を 強がたが、午後四時九口首相を 助き

せず

支那委員が凹む

に

太平洋會議と松岡氏の論陣

(E)

中国 コース・フース は の である。 は 日本でまた、東根 日本さへその存在を知らなかった。東根 日本さへその存在を知らなかった。東根 日本さへその存在を知らなかった。東根 日本さへその存在を知らなかった。東根 日本さへその存在を知らなかった。東本 このである。現在我個人でも共有無 であつて支がは電腦の南下、特に であってもよく、今日に於ても我 であって支がは電腦の南下、特に であってもよく、今日に於ても我 その意味は卽ち歎三者たる日本へも 個としては有功に云囂し得る皆の の 常園の取事行動と、其共同の敵としては有功に云囂し得る皆の の 常園の取事行動と、其共同の敵とも 個としては有功に云囂し得る皆の の 常園の取事行動と、其共同の敵とも 個としては有功に云囂し得る皆の は日本であることを明らかに是歌

関務大官としては極東事務を鑑賞 は対す公使に任命された。氏は支那 が対すな使に任命された。氏は支那 は対すながある。 は対すながある。 は、大きないでは、またないでは、大きないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないでは、は、まないでは、はないでは、まはないでは、まないでは、まないではないでは、まないではないではないではないでは、まないでは、まないではないではないではないではないではないではな

支米公使は

會見すると語つてるたと は二十日頃赴奉して張摩良氏にも た由で、確谷氏の際によれば觀歉 た由で、確谷氏の際によれば觀歉 が強力の佐分利公便も同席してる

011110

基礎文書に調印

開**東藤野令**(十四月附) 開東藤子(七周東藤子) 東藤子) 東藤子) 東藤子) 東藤子)

▲旅仕販蒸端野へてストックホへ向つて船旅行をしたことがあ

一五不〇三六七級 三人 三七三五場 人九 九三一入外 〇〇甲〇〇〇〇

使能に転込み窓腹を光たしたといタスプルグに着いてから離く我会

平天で對露 重要會議

が代記集ビラを振布ナー が代記集ビラを振布ナー

兵工廠內に赤化ビラ

五日午後一時長官公園に使て各時部を招車し監護重要会議を開くと

蔡運升氏赴奉

奉天にも戒嚴令

とでは、 では、 では、 では、 では、 できない。 で

的に支那取を経際するらしい こへを辨取以下最高幹部の取事情 の記集水陸國境相呼騰して政策 が記集水陸國境相呼騰して政策

**嚴重** の戒嚴

十二時から午前六時中まで約可数十三日から改献合を施行し、夜間十三日から改献合を施行し、夜間

國債現在高 五十九億六百餘萬圓

分大連設にて非天に向った

震魔與職氏は十四日二十一時三十

植民地補

充要

おる、大きに市会に真非職員より おる、大きに市会に就職する件 「日 ・ 「「なりや否やに配で大いに解職され 「個るや否や、市会にかくべきもの なりや否やに配で大いに解職され 「他のため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心針古松原領事、人木へ にのため心が、 に動しが、 にのため心が、 に動しが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのためい。 にのために動しが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのためにが、 にのために動しが、 にのために動しが、 にのために対して、 にのために対して、 にのために対して、 にのためにが、 にのために対して、 にのためには、 にのため、 にのなり、 にのため、 にのないとの、 にのないとの、 にのないとのない。 にのないとのない。 にのないとのない。 にのないとのない。 にのないとのない。 にのないとのな

千萬圓程度

に削減か

奉天省公債

するものと出版されてゐる

\*\*\*\* 十月末の國領場在高は〈単位千回〉 四、四五四、九六二 一、四五一、三九一

は様が地・戦する神

を合言である。 全信を行歌の中級及び減低系の を信息である。 を信息である。 を信息である。 を信息である。

一日より登行に扱し、民國州三年 (株り数行批野共職化し来る十二月 (株り数行批野共職化し来る十二月 (大力) 数行批野以職化し来る十二月 (大力) 数行批野以職化の必要と金融総設に (大力) なった。 (本) が、 (な) が、(な) が 發行內容

中級技術製を誘眼して教一時一年の日本天衛工会議が無限の無限は十四日

露國監視船に

に成北知事に對して之が質相調査 北護北道地合に於て數日前日本流船 北護が路関監戦船のために抑留さ 北度の入職があり、本府では直 れたとの入職があり、本府では直 海興窓株式會批所有船松丸及び

船長は懲役乗組員は追放 成鏡北道沖合にて

我漁船拿捕さる

は相常重大問題化する模様である

勞農軍中の鮮兵

足らぬ

立派な露國歸化人だ

事務官は 国際方面の勢長戦 国際方面の勢長戦

様たはり、海岸線長く且つ天衛物 (34

度三分からメキシコ北端の新

の品質良好なる疾にドイツに於て、生産物コーヒーはきは多種多種で、主産物コーヒー

ける日本の権益は有効であり、又 せんことを希望する。 対正四年の日支統 おける支那當局の土は存在せざるも、大正四年の日支統 おける支那當局の土は十一箇條問題なるものは景早や ない。支那の當局者、 辭表提出は事實

支那の亂暴な

滿 洲 日 報

る條約蹂躪

甥の不仕鱈が原因 

を開く所に依れば殿多謀長は帝国軍 動入の上軍隊に密局せしむること 動入の上軍隊に密局せしむること 大の上軍隊に密局せしむること はのからされを であると云はれて居る

総様で各方面とも関まされてある ・ 現化の模様で外商的は百事の要 ・ 現化の模様で外商的は百事の要

外の競技に関しては之を

店員 入用十七八歲迄

書

(六大三大迎案内) 電話賢賞 (開等第二步匹番)

入用本人來談

は、 ・ では、 ・ で

軍隊のために 特產物輸送困難

宏來洋行

邦文 タイピスト短期楽成

学町八九電七七七二、九四八四 伊勢町八九電七七七二、九四八四 原語六六六〇 東語七六八五

**薬及治療** 

一月一日より三日に歪る三日間神を得がい處である、陸上競技は十等の選手等に及ぶ事のあるは止む

てある 以上或は之

技術行はれた、青年膨動技と

**雀**相 如問屋

直に撤回はしたが

で張敏良長官の命令で沈陽門司令、 で張敏良長官の命令で沈陽門司令、 東きであつたと云ふので張野良長官 に離し辭妻を掘出したことが外部 に離城した鳥めであるから張野良長官 にがのものであるから張野良長官 にがいるのであるから張野良長官 にがいるのであるから張野良長官 にかっている。 には、大海 にであったと云ふので張野良長官 にない、大海 にであるから張野良長官 にでいる。 には、大海 にでいる。 にない、大海 にない、大海 にない、大海 にない、大海 にない、大海 にない、大海 にない、大海 にない。 にない、大海 にない、大海 にない。 にない、大海 にない。 にない、大海 にない。 にない。 にない、大海 にない。 | 「ハルビン装】東機雨涌龍送総称 | 日秋二十平より歌紀せぬことに翻 | の時代が来るのかも知れない | 「別し大に書を用あつゝあるが、 | 「別し大に書を用るつゝあるが、 | 「別したに翻 | 「の時代が来るのかも知れない | 「別では、 | 「」に、 |

として 現在行はれて民る神宮競技の種目 といよ理 上競技等の各種で実施配の廣大な (世界) と (世界) 「大田子 (大田子 ) 大田 (大田 ) (

れ、砂糖、シャル、果實等があつ である、驚くべきはホンヅラ 悪質である、驚くべきはホンヅラ 類、置等が全部に多く、動動の主、人首に達 するそうである

を給き情交叉型若狭町入口 長 病癒五段 前田 久 (男) 解 柔道五段 前田 久 (男)

提灯 代町五番地前川商店 小木誠一 電七七一四番 小木誠一 電七七一四番

質衣 紫雕開

古道具高便信が未発して

· 寺際局

丹平商會藥房

セキを始めを間安眠の出来る特殊あり

府品 學公債復興質金融

オート写真館電三六八八は農連町鈴木

道路修繕費が高いこ 

モミ

療治御野みの方は

お灸病

日二百一番郷ハリ灸専門療院

特殊 洗練期レスノリン

酒音器修繕は

大連市浪速町盃丁目ニニー

印書・邦文歐文タ

小林又七支店

**貸家** 悪比須町表通下事接へ、 第千貫九○週 電六○四一多買へ 第千貫九○週 電六○四一多買へ 第千貫九○週 電六○四一多買へ 第十貫九○週 電六○四一多買へ

等木丈太郎 電話四六九二番 ・ 電話四六九二番

大連市浪速町持田間天堂

東 電話三大六二十番 電話三大六二十番

鍼灸 あんま

神宮競技に使して

一川に包含でらる、有様である、 一川に包含でらる、有様である。 一川に包含でらる、有様である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部である。 一部のである。 一のである。 一ので。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一のである。 一ので。 

不用に 料三河町・正直洋石電五

無無電式 の日本構立) 吉野 競無電式 の七一十年 電話八五九八番 電話八五九八番 電話八五九八番

安那服の準備有日本機能の準備有日本機能 

図図図図図

其他呼吸器病一切に用ひてタンを持ち 

ラデオ伝統式一切百四十個沿来天浪速通り大手で ラヂ 五球 應接八肇上八、三温宝あり 九七新築家屋二階建下八 一九七新築家屋二階建下八 

現代の業物療法中、 がの外最も著しき、業所の がの別速、正確なるは他に 本的に呼吸器をして、其奏の が原本をして、其奏の を配定をも、他になるは他に 本的に呼吸器をして、其奏の を関す、如何なるは他に をして、其奏い をして、其をなるとして、其奏い をして、其奏い をして、其をなるとして、其奏い をして、其をなるとして、其をなるとして、其をなるとして、 をして、として、 をして、 をして をして、 むる優秀なる薬剤である。

か、大様警察者長の手許まで説 あり、大様警察者長の手許まで説 あり、大様警察者長の手許まで説 あり、大様警察者長の手許まで説 あり、大様警察者長の手許まで説

他を大連市役所を通じて献金した

是を合するど一千二百四十八圓に なる調である

星野榮五郎、豐佳輝日出

強減少してあるので目下民 かつた爲め例年より水深が かつた爲め例年より水深が

肺病患者を

約三百名發見す

炭礦華工の身體檢査

事務分擔

きのない處と見て耐遠ひなから 独三百事一萬六千五百順位は動 技三百事一萬六千五百順位は動 た搭頭へ搬出されるもの最低見 た搭頭へ搬出されるもの最低見 を動きない。金融保管等 **培善四郎、洪鐘熈、** 安松、竹中三郎、永 安員 太田忍、立石

あげたが

**好成績** 

動で

第一回節約デーに

る貯金ご保険

たので主なる重役は率 の成行報告の重め十 場合の をなして十日より十二日までの第二 で各家庭を訪問し深ぐましい活動。 一日節数デーに動きした貯金及配 一日節数デーに動きした貯金及配

ゴ沿線各局に於ける第一位の成績 が努力したかが窮知されるが、先 が努力したかが窮知されるが、先

電氣、水道の大節約

右防止の為。射際緻査施術をべきものがあるので

非常な成功

四復の見込 なき事と

一部工の健康と否とは重一を擁する振順炭礦では

リエス三名▲無管

三田在郷軍人分館長は過酸火事集でる軍人會館建設。衛門金一千週

の一部一部の

結核その他の呼吸器病二百九十

本・1 4四十八名、心臓病十名、その は中華三名等である、右の統配を 前にして小池炭礦圏は語った 行つたものと然らざるものとは 比較にたらぬ位身緩檢査を では たかつたものと然らざるものとは たいても業工も他の傷機員の如 にしても業工も他の傷機員の如 にしても業工も他の傷機員の如 にしても業工も他の傷機員の如 にしても業工も他の傷機員の如 にしても業工も他の傷機員の如

を 家庭に於ける電燈及び上水道の潤は小平島に自己所有に保る百四十十十一日十二日の三日を通じての一 海上にさしかよつた際、凝波に加速なでのお果は電弧が十日 時頃旅廳管内老鑛山沖合約一里のは、を行つたがその結果は電弧が十日 時頃旅廳管内老鑛山沖合約一里のは、を行つたがその結果は電弧が十日 時頃旅廳管内老鑛山沖合約一里のは、を行つたがその結果は電弧が十日 時頃旅廳管内老鑛山沖合約一里の 海上にさしかよつた際、凝波に加速に上が上口の一方では、

搭連の混保實施

順で龍者は節約デー前十日間平

放行單問題に

關する座談會

奉天で開かれた

六十口

興京の特産商等より

非常に歡迎せらる

大、九一〇を加へる時は其の線数にて、更に局で
にて、更に局で

◆今の場合者へ商人が直接を をすることは何等の総判を納め得 ない、現に被行戦間離が起った際 がある二人の人が税捐品に行

質ふことをどうしても要求しなけ 採して朝任級の商務官を設備して をき なき ◆非常に赞成である、更に根本ればならぬ

新を持るべく川村芳男片、佐藤貨 連の混砕實施と共に背後地との連

で興京市場の中型たる三十数

支那の馬車宿一公主領(滿景新風物紹介)

立花知太郎

(五日間)金五十銭にて手織脚を 変異する希望者は地方事務所設會 係へ申込まれたいと

好評を博した『日年後の人 造人 協和管館に於て封切りされ続大の

補習學校入學

佐したと 佐したと 佐したと 佐したと 佐したと

鎮守山の火事

滿期兵長春見學

電に起き十二日午後五時三十一分 ・ 国際長市郷の下に長寿方面の見 ・ 京島際長市郷の下に長寿方面の見 ・ 京島際長市郷の下に長寿方面の見 ・ 京島に超き十二日午後五時三十一分

緊縮節約デーの

貯金七千圓突破

鐵嶺局員の大活動で

開豐鐵道の總會

原

重役敗選行き惱む

世 関係機動総会に関する成員會級川 ド 分會の評議員會は所報の如く十二 ・ 果月給者は三十日に割った其の一 ・ 決定した 事: 決定した

其毒を除き根を絶て

田 部数総解別解デーの三日間は機能を を続け発排以上の好成旗を駆げた をが三日間に集めた全額の統置は をか三日間に集めた全額の統置は 一 大四四口、六、五八七、 保險 二八口、一九、五〇 (契約金高五、〇三六、二〇) 年金 二口、八〇九、一八 保險 二八口、一九、五〇 「知」 一 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 直 大七四口、七、四一五、 面 八〇九、一八 社會教育の大家として又維辯家と

日 銀の探察に聴じて渡浦し沿線を地 ・ か講演と観察を乗て巡廻するに決 ・ 定線線へは十二月五日に来り一治 家政女學生の

美しい献金 

飲め飲めして解製されたものであって経験情報の成果と解説とに立瞬して解製されたものであって経験情報の

十圓を献金 鐵嶺家政女學校一同

と 日本 活力を興へ頭間なるその 活力を乗へ頭間なるその 大型、十二量の設計十二連級外四 側の如きを自然に沿近する第五統 類の如きを自然に沿近する第五統 で、別におしまれの要素、映脈、な

# 名にして同政祭二十七歌上勝勝 の 方を智道一形したるが、赤麦に際 の 方を智道一形したるが、赤麦に際 を 世ル拳鉄一、弾丸二一等、統 を 世ル拳鉄一、弾丸二一等、統 を 神歌の上十二時間横げた を 神歌の上十二時間横げた を 神歌の上十二時間横げた を 神歌の上十二時間横げた を 地名 に 後 に 後 に 一人連

貌子窩

を驅逐し、 る總ての老廢物を

物を排除し、

を驅逐し、體内に静地を排除し、血中の

よ青春の活氣爰に蘇へり

中には、其のの機・

健康と幸福と共に來らん

製山驛の生活改善 「電に於て打合會を開いた

疲勞し弛緩し衰弱せる胃傷を緊縮して、 胃腸を 日百合會の

的婦毒をのむ

の機制として出百合質を組織し去。 の機制として出百合質を組織し去。 の機制として出百合質を組織し去。 の機制として出百合質を組織し去。 の機制に立ちて修業験の含めに鑑索し があるが、同氏は個機量の婦人修業の發展に を変換して出百合質を組織し去。

希望者は廿日まで購大

時より奉天體育協會主

お果然にこの始末に及んだもので 製版の かって男に話を持ちかけたが思ふ できな返事がなかつたので懇願の

來る廿四日擧行

順路及び規定決定

能の心に出かけ過数で、 を表表のスケーダーは転に附近で本年 するであらうと期待される管で本年 するであらうと期待される管で本年 するであらうと期待される管で本年 するであらうと期待される管で本年 は、一般を表現の一般を表現が、 ないウイタースポーツを実地に研究。 ないウイタースポーツを実地に研究。 ないのスケーダーは転に附近で本年 は、こと、なつて

スケーターの簡質リンク ート界は歐洲のそれに比 ート界は歐洲のそれに比

に関する件 祭署横石炭運搬

名は十三圓六十五錢、住吉町六番地方の家一同十八名十二圓六十錢

スペロイン

●直接弊社へ御注文の節は振替にて御申込を乞ふ(送料を要す)

日本賣藥株式食

長客輸入組合十月分成績は左の通 輸入組合の 十月分成績

△決して一時 抑への如何は素を巧に小便にさる强心性の貴重素を巧に小便にさる强心性の貴重素を巧に小便にさる强心性の貴重

「スペロイン」の頓服でラク (上

ありません 阿は

これり呼吸が楽になる。 なれた様になる。

各方面より

義捐金續々集る

故小泉氏の遺族に

りだ▲お陰で花柳界方蔵は近来めつきり不景楽は人口の約合に料理店が中郷が経り着をきかぬ夜も度々あるとか▲長春は人口の約合に料理店が中郷が経り多過ぎるから料理店が多過ぎるから料理店が多過ぎるから料理店が よことになったけな ◆ 自動係長が と何を節約するか との問題が出た と何を節約するか との問題が出た を加せずして結論は便所の紙と云

配施者の一本書・編巻欠原七本一四書の表示子正寺道東平野町三(電車上大)

意「スペロイン」で御指名をでふ(楽店に在り) 本賣藥會

世界的氷滑選手

天

切れ

る苦し

味の素本舗

鈴

木

商

店

出版部編

振 替口座東京七七〇番東京京橋區南傳馬町一丁目

この冬來満せん 結氷を待つ奉天のスケー

事が来ないが多分来議すること のコンデション等お話にならぬ 性が多いので全く同様に進めや である独社歌の際スピードで世 界におけるナンバーワン、ラン で来で指導して長れるやうにら んと依頼して置きまだ何とも返 が来ないが多分来議すること

▲羅賴林氏(長官公譽順體令部長)十三日獨學

発で開催されるが打合事項は左の 発で開催されるが打合事項は左の 発で開催されるが打合事項は左の 策的見地から公費負擔率

一、金三十圓 安市返途で、金三十圓 安東に左記献金があつた 一、金十圓 四興記者県 二日午後安

十二日孫文氏誕生日には安東附屬地では領無館初め各官公署は関旗地では領無館初め各官公署は関旗地では領無館初め各官公署は関旗を現けば公局では、向支飛街は名戶に関数や掲げば公司、安東

は一割に内定して居る は一割に内定して居る は一割に内定して居る

● 本月末現在 三百三十一件 本貸出額 百八十九件九萬六千 一六十七件十萬三千五百三十七圓 六十七件十萬三千五百三十七圓

のガンコなセキや百日味に

へあればドコへでも大安 今後心配無用「スペ

り途に喘息が起らり様用して置くさ喘息の際用である。 化配無用である。

社交界の龍見

また現代社交界唯一の寵見ですに富み 家庭滋強飲料を兼ねてに富み 家庭滋強飲料を兼ねて

食前の一杯は血を増し肉を肥っ

用しても人体に 秘楽の類でないからイ

金は無料、代金引替は三十銭増し 育日分十個(有名與店に有り)萬一 一個、十五日分二回、二十五日分 一個、十五日分二回、二十五日分 他セキの諸症

女學生の見學 安東家政女學性の見學 安東校は今週より料測一時間宛然 **常の答摩ありて同三時二十分終** 合關係者を金太賦に招じ 今にも息が

たので目

美味い家庭料理は家族全体の大なる慰安 心得ぬものである、 發刊に機を逸せず求めて参考とせられよ である、然し案外通俗平易な料理法さへ に編輯せる料理書なり、各家庭に一本を薦む して平易なるもの、みを選擇し日支洋各種別 此の料理書の實費的 各書店にあり

純良無比

より、質疑一万八千餘通より極めて通俗的に 御利用ありし質疑者各位の熱心なる御希望に 本書は掌で弊舗内に設けし内外料理相談所を 百八十 四六判美裝

滿洲總發賣元 羽 洋 行 大連市近江町八番地電話5168 暖器の解決 本器にあり



宫家御採用品 ピースストーフ 投裂一日一回無煙無身

覇者は誰!

**錢种谷傳兵衛木店** 設近藤利兵衛商店

膜 接 竞

夜の雪の町を、血の出る様な壁で 買ってくれる人はありませんでし か太一君は破れたマントにくるま 「納豆!、納豆!」と明んでがい みました。併し誰も呼び止めて もう問題のついてしまつた

(日享金)

ふと太一君は今日配校で先生か

幸民

其の日は朝たら続の様な響が、

尺の餘も聞ってしまひました。だし、っそれが夕方になるともう一 小さな白蝶の様に舞ひ落ちてゐま

神様のやうなお方である事を知らのお爺さんが傾受主義の、親がな 太一君の此の考へは間違つてゐた

がヒユーくと泣き、雲が鷹の様 爲を思ふ、学行な太一君は叫び續

七五三のお話

3

4

5

話

立男川貴をするやうにといふこ

見楽にはなりませんでした。

併し神様はこの学行な少年を御

はなければなりません。

ほんとにコスモス

うつくしい

▲であれば早晩太一君は生命を失

一郎。でもお向ひの示郎ちやんが に何かお祭りがあるんです 今日おひるからい」おべ」を 今日は何んにもない筈だが: お父さん。今日は大瀬神社 んだと言って

では頭の鼠中にまん丸と髪を膨出としてある。中流以下の家庭がと言つて男の子は左、女

一郎のあいさうだ、おまありの器

てゐないかなあ

た水酸りしたんだつたか、吸れ

「キン」

一郎も五つの時にはお父さんや とを確さまにお願ひするためだ

壁の脱と言つて男の子は左、女めて慰を納ぶのだが、これを慰

父。あゝ、それは七五三の戦ひで 館。七五三のお説つて何です お宮識りに行くんだらう 書からの風智だが今でも盛んに 供のお説ひさ、これは我願での それは七ッと五マと三ツの子

雅て氏臓機にお飾りし、家では 五日には新らしい紋骨の衝物を

赤腕をたいて粃蜒の人々を狙い着て氏腑機にお飾りし、家では

は男の子も女の子も共にお親ひ

人もあつた。でつまり三歳の親

30

あゝさうだったかな

と言はれます。山田さんのやうな

大連市日蔭町

(掛賣一切御斷り

「山田しりが重い」

泣いたことを聞えてるます

で放してしまつて僕がワイン りに買つてもらつた風船を納中

する日で、この日即ち十一月十

してあとはそりおとしてしまふ

喜んで居ましたよ

館の七五三のお親ひにはどんな 主頭だが皆は男の子も覧を結 行はれてある 今でこそ男の子供はみんな性 るのです 郎。五ツの時はどんなことをす

村里 社 見食子 大阪場小事役六年 大阪場小事役六年 小田 井 豐 選 小田 井 豐 選 のが話をじてもらつた。そして お話がすむと私たちは新聞社へ 同つた。

かっそして三歳になると始 父。五歳の説は締番の説と言つて 十一月十五日に氏輪線にお職り することは三歳の時と回じだ

カメレオンはアジア、ローロッパ、アフリカなどの點 をキョロくとさせながら木の上を小さた蛆を取めてあるきます。そして蛆が見つかると長い舌を伸ばして捕ますが、それは實に目にも止まらぬ連やさでするきます。そして蛆が見つかると長い舌を伸ばして捕ますが、それは實に目にも止まらぬ連やさでするきます。そして蛆が見つかると長い舌を伸ばして捕ますが、それは實に目にも止まらぬ連やさでするきます。そして蛆が見つかると長い舌を伸ばして捕ますが、それは實に目にも止まらぬ連やさでするきます。そして蛆が見っかるとして伸ばした舌を高速度の綿繊維で縮したもの、彼のすばらしく長い舌をごらんなさい。

器 いサンタクラースのお爺さんが、 90 皆様の大好きな、おひげの白が何ら云ふ日だかよく御存じでせ

日を迎へました。皆様はこの日

五 + 月 + 年 B ると又籠をかっへて「納豆!、納ってした。そして壁校から舞つて来 ると単核へ行く れて味についてしまつたのです。 だ太一君が八歳の時かりそめの病 でもとです。 のお母さんが近頃の懇類にあてら びしく悪してゐるのです。所がそ のお遊代を得る縁に、朝早く起き 太一君は今お母アさんと二人でさ 入つた大きな籠をかゝへて、それ かもとで亡くなりましたっだから ま!」と質って歩くのです。 可愛さらな太一君に、お母さん こうして太一君は十二月の二十 までの間、納豆の つて來て下さる はずつぶやきました。

四

になる本や館白い玩具や人形を持のお続さんの事を思ひ出しました。あ

「僕もほしいなあ」と太一君は思

和

# 100 H 120 H 127 H 127 H 721 H 721

話 話童

太一君は近所で評判の撃行少年

ら話をきいたサンタクロースのお

平

ウヘラ イキホヒョク

アトニ シヅカナ ウミノ

マシタガ シバラタスルト

フシギガッテキャデ ヘシル セ

ウサマノ

メイレイデ

デルノメッ

ジブンハ

サマフ

コウ

ヨミガヘッテキマシタ。

れないだらうと思ったのでの 受には學校の生意気な同級生が、 めました。僕のやうな質乏な終豆 鹿にする様に、きつとサンタクロ 「ヤアイ、約豆要!」といつて思 しかし スのお爺さんも僕を思ってはく 太一君はすぐあきら

に空へノ でも劈放な、そしてお母さんの ~と舞ひ上ります。

悪揺な其の叫びは風に事はれて「約豆!、約豆!」 天の彼方に消え失せるかと思はれ 「約豆!納豆!」

一君の身體は段々響の中に埋まつしさを加べて行きます。そして太 しまいました。吹雪は尚もその別 無く足を選んでるた太一君は、た が出來ません。よろめきながら力 してもこのはげしい吹雪に勝つ事 だが少年のか弱い酸力は、どう とうパッタリ雪の中にたふれて

父のそれ 謠

白にもも的 ぼたん色 大阪場小男校 それはその子供が特殊立様に 柴田正一

私の組はABCDの四組に分れてパレーの時はずいば人以かしてす する田川さんは レーの中の選手を出して試合をしるます。パレーの試合の場にはパ ンスをするやうなかつこうをしま も聞記いです。まづ西島さんがど の時はずいぶんゆかいです のけいと中にはとて

風に吹かれて、ゆらり コスモスの花は やさしいな

くゆれて

山崎さんはとてもおしやべりで と大きな麓で男のやうに言ひます まひには人の名をよびつけにしま す。山田さんはよくうごかないの などなかく で先生から 「ほれ見坊ほれ西さん」 おしやべりです。

サスラクダト 対法は背廣三

二十圓、二十五圓

安賣

15 31

十圓、十五圓、二十圓

笑つてばかりるます。 やせつぼのしりが置いなんてあり とおつしやいますのパレーの時は ません。それでも先生は 「山田のしりが重い」 新刊教育書紹介

のイナー

ノーシンコ

頭痛・ノーシン川の

品

■手工教育について、テープストペーストペースト、高等小學校の ストペースー、高等小學校の

する間に合か

冬の水裳と

戚格な

(筋通西) 町城磐

河口尋常高等小學校保護者曾被 後の一月號) 大連語學校

黄金屬類の

父の七歳の脱は帯ときの脱と言つ一郎のでは七歳のお釈は? 一郎の何故氏神様におまるりする て、これは女の子の説だ、 五日に新らしくこしらへたふり ひもを取りは特をしめるといふ 既で、女の子の七歳の十一月十 そでを着せ氏練様におまるりを 大きな火の短いさいだ字を大きい活字を をつめる箱であらう。そしてかたは、らに、ある 箱にきちん てかたは、ちに、ある 箱にきちん である箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 をつめる箱であらう。そんな箱 になんだか白いかたまりがある と思つたら卷取紙だ。それかぐ を思つたら卷取紙だ。それかぐ るくとまはつてゐる。實に大 さた光刻紙だ。こんなのがあつ ここんなのがあつ たら一年位紙だ 紙を買はなく

くるりとまはつて聞つてくると 支那人が興い鉛版をけづつてる た。輪轉機につけるのであらう 版告などがらきでてゐた。そば に踏のくずがいつばいをちてゐ た。そこを出て飾りがけに先生 が紙型と細版をもらつて一同學

連盟小事校六年 門間 政子

及ばの程性臓による實際の智能を思う今では肺病の事なら専門家も言から「病んで贈答になる」の話 

りますから御病人はか

東京下谷區上根岸町九六

全快法

を

广视博士建

上げます

するコリキ線み一元來このコリキ線みといふものは疲勢の結果で 動勢の結果エネルギーの消耗によつて起る疲勞一疲勞によつて生 中の母素が推積した結果の現象であります。これに『妙布』を用 は質に技にあるので、特に緊縮節約の今日 たします。そのて接身は元気を回復して常に気分を奏快にいたしたします。 悪に贈外に排出して 五臓六腑の活動を数活にする効力を酸生い に依る血液の循環作用の旺盛に依つて 血管中に推積する毒素を るると何ういふ生理現象を起すかと申しますと 疲労といふことは動勢に際して精力消耗の際に生する血液 常に他かず『妙者』が大衆の勤勞者認君に愛用される所以 才體の健康を確保し 類が上の能率境進を図られんことを 『妙布』の時用に依 『妙布』の影効

盤山靈

胎兒の榮養に任ず。 生起すべき諸種の障害を防護し、且つ 悪阻を軽減し、脱毛、歯息其他母體に

新聞の記事が出來るのかとびつ 新聞の記事が出來るのかとびつ を置みながらさかんに活字をひてあつて、大小幾種となく活字である。其所には五太がならべてある。其所には五太がならべてある。其所には五太

主のために **於雅斯學博士經濟** 檢林**等**學博士推奨

會

大野代する。谷地の宮殿者から縦関するから至急申込まれるのを地の宮殿者から縦が出の如く来て居るのを地の宮殿者が出来る。

無代進呈

(六)

ニド

大チャ

ノタンケン

(140)

1 n

3

チ

作

いでしばらくまつてゐる

9

7

ウ

つてるた。

ぶんたくさん札が

現えて見たら 總ゆる勤労者の 肩や腰を護って 重質がられてる



が軽致す大策でございます 生治効能

店商助卯田和 可修道贩犬 元賣發

てたの?要の彼の男は学事で街

ずあ、

へーさんぢゃないの数

ていや変もう要らない。 お何お

一まあー、ターさんいらつしゃ

新規つ!」

「あらお客様よ、ターさんゆつ くりしていらつしやいホー

のこれ等様説がな天臓、無難滅で 地の渡砂は 巻くるとも似女等の変砂は 巻くるとも似女等

相は何處へ

懸愛市場の山入る午前一時過ぎ

最後 に受持つた齢

端をゆく②

ロンは捨てられた

い、どうしたってえの、この四

大演習中の殊勳者に

天杯を下賜

につき土浦、水戸第一、第二

くのが好都合とは思ふが、何し世話のいる人間だから伴れて行れる骨藤さんと同じ意味で質に

との若観さんの動配で財命米子夫人が若観全権産のとして附添ぶこと

### 策謀を嚴重取締 洲浪 きのふ関東廳から管下警察へ

至極きついお達示

新軍の來講を奇貨とし種と での表面に傀儡し又はセミ

世中立の立場にある帝國の演交 東州は野外的に政治の陰謀地た しめざる事は膨大中外に勝明し は 設けて管観網を強る一方管地自動 は 設けて管観網を強る一方管地自動 は 設けて管観網を強る一方管地自動 上海線 一は全く微火を絶つて暗器の世界。 観光する事となっ と化し勝寒演習は大成功裡に終了。 戦後する事となっ と化し勝寒演習は大成功裡に終了。 戦後する事となっ と化し勝寒演習は大成功裡に終了。 戦後する事となっ

ボ大臣になった雷崎の歌喜を新にし、今はそれ。(の大臣として地位が身についた御主人の活動振り位が身についた御主人の活動振りを聴し、大大百心 を満足させる倹約の大人連としてのもよれた送別の僧はかくして夜の更けるも知らぬ有様で

基金募集 大連技藝校

稼ぎ場を物色中に

に至るまで時人に放ってはあるが。表記と中味を説にする等は全く詐欺が行為であるので 時期的を強しをはいて、表記と中味を認にする等は全く詐欺が行為であるので が、表記と中味を認にするので

大湯州後町二三無験自山谷市(と)乗物館

交員の横領

川増太郎かた店舗として外交に 中、九月十八日師町八番地三〇 中、九月十八日師町八番地三〇 らき付の たたれる を数率

滿鐵祉宅荒し て捕ふ

前科四犯の强か者

# ゆふべ發見押收す ・圓のモ

近江町の後家さん宅に手入れ

防空演習

全 槻

お別れの會

◇─緊縮や内助打明け話に

花咲く盛況振り

夫人を中心に

ろ内のやつはやぼでんでとても ・ ウンドンあたりへ乗出す柄でな ・ 大人に行つて頂がら

者見玉町一番地四四浦銀列車區荷 が、附名の自由により更に端階を假平(こ)の開名を収職中であった 深湖县落地(一) 矢移勢虎堂支配人矢後郷(こ)によび大山通り

なった、そこで費口者と 会議と共に主人権となり、それに 会議と共に主人権となり、それに 年後元時年から米田町の首相官邸、 を占領し間の應島立にはなむけの を占領し間の應島立にはなむけの

如く、星司法主任の指揮する。場で第二段の活動に移つたものよう

うた形、然し

一人 見押版の上次で同行本書に発源した。 一人 見押版の上次で同行本書に発源して、 一人 見押版の上次で同かったに到り同家 一人 見押版の上次で同かったに到り同家 一人 見押版の上次で同かし近江町八二 一人 見押版の上次で同かし近江町八二 一人 見押版の上之れを二套の人力車に 一版 一点 は 1000 に ・ 単出たので、組合の電機や女紅場の粉練に は、大多事になり、後月の名養を要女 は、大多事になり、後月の名養を要女 は、大多事になり、後月の名養を要女 は、大海三架組合とは、大海三架組合とは、 なり、後月の名養を要女 は、大海三架組合とは、 なり、後月の名養を要女 は、大海三架組合とは、 なり、後月の名養を要女 は、大海三架組合とは、 なり、後月の名養を要女 は、大海三架組合とは、 なり、後月の名養を要女

がお禮を述べ若槻夫

18石から大浪習中の残職者に天杯下賜の是き御沙汰を下されたので大太然職員は目下ぞの準備を進めてゐる。この残職者に下賜さる」天杯は戦時の命夷職章とも云ふべきで東部は非常に威敵してゐる。なは今年からは順低官以上への賜杯は

▲ 想召から大演習中の残職者に天然下腸の長き淘沙汰を下さ 御車務に御熟心な天皇院下には豪加部際を御昏職あらせらる に一郎拜腿の女武官、射低官以上に天然下腸の事があつたが に一郎拜しな天皇院下には豪加部際を御昏職あらせらる

たものでモルヒオ電線の景響者と てある機様である に限けらといふ。カメは数年前天 収別先その他に就いては知らぬ存 に関する往復文書等は添く燃料しり たものでモルヒオ電線の景響者と てある機様である に関する往復文書等は添く燃料しり たものでモルヒオ電線の景響者と てある機様である 大連三業組合長の 椅子を投げ出す

大連署近來の捕物 し。母保存法

瀬湖となる際だが石に乾いて白川 養書板と同時に組合長の職は自然 生生軒

愛想をつかした白川氏

召喚迫る で打合せ

前大官の

いた職の関からくら離の悩みが遊しりた。その日のチップを馳走し月だ。その日のチップを馳走し月だの吳服彦の嶽戸書を讃い呼べた一時では、一時である。本でを入れた一時である。まには林の様に概をひていた。 

をなしたものである 日用品雑貨の

の各が一寸養女に限くばせしたが女はもちエアロンは要らない。後に見っくはせしたがれる様に男の後に続いて待たしてある自動事に乗った。ドアをピタリ、戦温な縦がヘッドライトだといいたののでは、大きなが、カードだった。 取締動行映情

本(\*4)刀目は十四日朝郷里大分縣子(\*4)刀目は十四日朝郷里大分縣子(\*4)刀目は十四日朝郷里大分縣

十圓

カラデュ 樹 (特施、**般節、**株式、各権

三番朝東線十年日本債券月報社線中野八十年一番五十時(県前金)

相關(特雅、鏡節、各項相編)。自午鏡〇時三十分 **承に就て)大連第二中単講座(山口難に於け** 

アリーラブソデー 大連高のリーラブソデー 大連高



十四日の献金

智川縣三型精村田在の人大西京三 と呼ぶ徒歩旅行者が十四日本社を を踏砂し七月十三日朝鮮釜山に上 を踏砂し七月十三日朝鮮釜山に上 成功を前にし 十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し十四日午前中の飲金者は左の如し

定郷船で門司に闘つて茲に長途の間乗物には一切業の下至然後歩で間乗物には一切業ので乗ってれから旅順を訪ねて再び大浦に帰返したと頗るの配類。これから旅順を訪ねて再び大浦に帰返し 二階に壁の集を響み、女は二十日て大連:来り松林町三七字射方の 脚でごは同縣生れ無職的? 山縣で左捷をとつてあた伊 釈により二人とも實験に喚出されれたが、十四日抱主からの依頼電からの依頼電

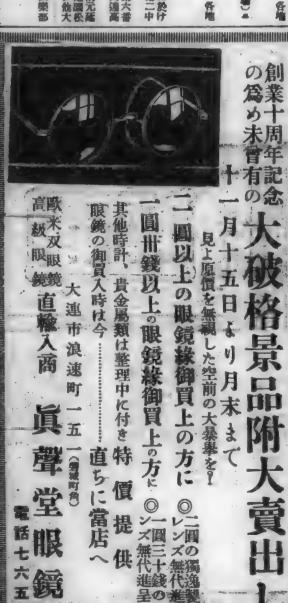
ち田邊病院に行くと稱し家出した してるたが、十四日午前十一時ご 店員の家山 大油山縣通 海、三部

らの関を願いにより目下大連難で て自殺の恐れありと解注金一治か て自殺の恐れありと解注金一治か 食料品店御希望の左

大連市三河町三番地

のひろひ物 悪は信用したる店にて買ふと

御出連の節は是非共御立器の光梁に沿し度候 御用は無局通信 (F) 伊勢町葉局



名花ジャネット・ゲイナア主演 臺灣 サ ン ゴ宣傳

即賣會

名映畵鑑賞會

至自 +-+-一月 十四 日 日

議録福和合館にて 十一月十六日午後六時牛

滿鐵社員供樂部

磐城町 於東 亚 物産館

カフスボタン、彫帯止、根掛、簪玉 種(陳列豐富) 指輪、羽折紐、

して居ります此の絶好の機會を逸せず是非一度御高覺を願ひまする品質と價格の低廉なる點は到底他の追從を許さず今や優良國産品として內外に名聲を博臺灣珊瑚は全世界産額の九割を占め内地は勿論遠く伊太利其他の諸外國へ輸出され草越せ 其他各種

物 產 紹 介 所

一日よ (特別與行なわど) 日本所数 甲賀三郎原作 日本所数 甲賀三郎原作

北縁の樂型 4309 健康增進施設 管領案内・健康培護領導 緊縮の餘裕を 最も有利な高率配當し 健康増進運動の急先鋒 御加入者に無料奉仕! 種 保険に生かしませう! 保 險

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

でなくパレーは實に安全剃刀界の第一位です。しかるその切束の快上さは到底他の安全剃刀の比しかるその切束の快上さは到底他の安全剃刀の比しかるその切束の快上さは到底他の安全剃刀に剃刀で呼音を掌ね一枚のパレー自動研安全剃刀は剃刀で呼音を掌ね一枚の

一枚の刃が半年使へる

簡

便 7

經濟

枝

(158)

が出版を対する。

島目 器西4

の朝明でんの晩夕意注御に体容

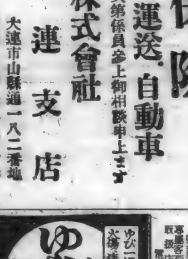
から何卒

覧下さい 各肩

の約両の多少に拘らず御電話あり次第係員途上御相談申

三井物產株式會社

を話代表セーの大連市山縣通一八二 野がんくを を 補に取のんでたった しながある。 プレ 一大分ではからいからの時長が四日ではいる。





不會

日本表數版大連出張所 大連市山縣通電話[2七三六]

八八十六二六九番

●育島上海行 (華山丸 11年4月光時大阪商幣株式 (東西 大 )連 文 店 (東西山縣通) 東話三一五一番

式會批大速支店(電

所へ電話四八〇二番

· 天津。 华莊

●据: 雅 行

へ上部神戸四日市場の経済行人神戸四日市場

店品就化物間小•店貨業幹和の液一所る到请全 費品でに合租費用•店貨商•店計時•無命。 三日本

安全剃刀定

泉ひー食慾

のみのコバタ

天剛九

スモカは主として映像

力を使べば他の思い

て喫煙家ならずとも

の歯を軸な白さに

(何うい糸蝉人病が食味症となる)

無素の嫌な人に拡張せぬのは

あのの療法は如何にする

ヘヒステリー曲の強はどうし

原性上は「増入病者の心得

た時荒川

にあかれ

北平特信】駐支米國公使マフク

臺舞檜の交外支對

使公和佛米く退

(日库金)

主
計局長二下谷属係事務官全
一で説明を含した後一般弾質同様事
小服、河田南大官、勝寒興官
小形、河田南大官、勝寒興官
小形、河田南大官、勝寒興官
小夫々主批局査定案の内容に吹い
小服、河田南大官、勝寒興官
り夫々主批局査定案の内容に吹い
小服、河田南大官、勝寒興官
り夫々主批局査定案の内容に吹い
小服、河田南大官、勝寒興官
り夫々主批局査定案の内容に吹い

倫敦會議佛全權

夕國務總理等三氏

着率派の総員に御會縣を騰りつゝ吉田東鐵尉長の御先郷にて特別宮廷列車に乗倒十一時五名大鵬位、攤口首相以下各閣僚等プラットホームに級集御職を御待ちした。職て上野職にり先上野職には皇太后御使入江大夫、皇后宮御使河井大夫初め各皇族殿下。東郷、山本、り先上野職には皇太后御使入江大夫、皇后宮御使河井大夫初め各皇族殿下。東郷、山本、り先上野職に成らせられた、之れ御統監遊ばさるべく午前十一時代宮娥御愛蟄寶劔神麗を塞じ上野職に成らせられた、之れ

畫策を胸に

等の類説に分れ次国又討議を定とすべし制裁規定を書くい

で將軍け

ホテルに投宿

關東廳中墨校教監

族順工科大學教授 族順工科大學教授

した十四日午前九時より銀行の留した十四日午前九時より銀行の留中後六時飲食の査定に入った。 一部 一部 の信 で 後六時飲食 (職は六萬那を支搬ふこと、なつた 大國の受けた損害賠償の件は去る 英國の受けた損害賠償の件は去る 大國の受けた損害賠償の件は去る

南京漢口兩事件

損害賠償額

日支總括的妥協成立

十三日設置』ロンドンに「於ける五ヶ関海軍大総合職

であつて支那としては或は好ましてあって支那を失いせしめた人

佐分利公使ける

發賣所

大連市長海町 大 阪 目

藥

係當局ご意見交換

满蒙日本

せりっこの機を逃せず逃かに 定價金七圓 特價金五圓(機關)

**湯淺氏受諾** 

華後左の如く魏任成を奏離するはに誘眼し無常也た、佚つて政府は陛下の選回答した、佚つて政府は陛下の選回答した。佚つて政府は陛下の選回答した。

所の閣事業のため三十

特別大演習御統監

その他につき総数を行ふこととなる場上人命安全條款反脈動の収納のうを開き各種民地関係官も登集のうを開き各種民地関係官も登集のうを開き各種民地関係官も登集のう

**新時代の精神を取入れて擴張** 

鎮江英租界

小原司法次官語る

・ の美口行は質状調査のためであつ ・ となつた模様であり、重光總領事 ・ となった模様であり、重光總領事

るが、南京事件賠償職は二百萬元 と王正廷氏間に聴揺院に毀協成立 し殆ど解決の城に難した如くであ し殆ど解決の城に難した如くであ

公は千一 田本ミョノフ氏は記者との会見後直 の 大事策が行はれつかの重要を出り、 がセミョノフ氏の態態で出下援撃は氏 がセミョノフ氏の態態で出下援撃は氏 がセミョノフ氏の態態で出下援撃は氏 がセミョノフ氏の態態で生酸して がセミョノフ氏の態態で先酸して がセミョノフ氏の態態で生態して がセミョノフ氏の態態で生態して がセミョノフ氏の態態である 横根で ある事質等より想像し何等かの重 なる事質等より想像し何等かの重 一千餘名增加 一百餘戶

益々膨脹する大・大連

内地人は反對に約五百名減る 全の 「鮮人一、〇二八〇一七河)支那人 行にて赴率十五日は張野良氏と曾 「大〇、五三九〇二、七九八増) 見し、午餐館に出席、夜は領事職七、即ら市内に於て前月に比し戸妻千 大日朝郷職が職を観察、十五時率七、即ら市内に於て前月に比し戸妻千 大日朝郷職が職を観察、十五時率七、即ら市内に於て前月に比し戸妻千 大日朝郷職が職を観察、十五時率七、7、三人の凝増長りを示してゐるが内 川書配官は同日率天より上海へ財 八八 三人の凝増長りを示してゐるが内 川書配官は同日率天より上海へ財 風 人は四百九十二人被少してゐる り制東職、演儀者とり三外事職長、 山、大孤山、董家藤、黄咀子廟) 干繭前 ユニコ〇 後 一政事称講覧會を開催する由 日 出 六二五 日没 四本十四日十五日青家藤曾(小孤 精御前 九〇 後 九年日十五日青家藤曾(小孤 精御前 九〇 後 九年日)北西の風暴後暗

呂榮寰氏赴奉 出現、尖端鷲の喜ぶまいことかの大連こも膨々マネキンガールの 北に反蔣軍を控へ、南に汪光館 ではしても得べけんや、かっ と欲しても得べけんや、かっ 個勢にして危ぶいのが本常だらう地平電報は海氏の危ぶきを帰ふ、北平電報は海氏の危ぶきを帰ふ、東京電報は政府軍の優勢を得へ

二九四 元三四 〇〇一 一生安心なる一状職 効能で賣れる 本家七小人や伊藤長兵



よし各地に散在する行動は未定しても今はまだ決して其時ではない、大連潜在中の行動は未定して其時ではない、大連潜在中の行動は未定して其時ではない。大連潜在中の行動は未定した。

北寧線で北平に向ふ豫定であると北寧線で北平に向ふ豫定であると 祭の・北瀬観察に向ひ一部は直にトホテルに入つたが一行は奉天峴

本ミヨノフ特軍の到る威必ず百 で、大萬國と白鷺人の職策運動が附き である。 そのセミコノフ氏に從へば露支をかは正難解説ではまとまらぬと



抗議を拒否して 却て工事を急ぐ

中山を要求したが昨日来支那幅に に難し中山交渉方を願出た では寒天機倒華飯より森島倒事が を急がせてゐる。今朝韓原農場不送侵略問題に制し て人夫を増し五十餘名をして工事 眺の梯原展場不送侵略問題に制し て人夫を増し五十餘名をして工事 しかい ないては工事を中止する端か却つ

組合で賠償せず 勞働組合法委員會にて決定 場合之を無効とすべし、禁止規

雇傭主の損害は

共產學生 退校處分

外務長官プリアン氏及海軍

一段館レーグの

哈市長官公署で

勞農人民委員會議で

東京十四日愛電』全國農工銀行 職銀會を開き強口首相、井上蔵相 原銀會を開き強口首相、井上蔵相 東京十四日愛電』全國農工銀行 東京十四日愛電』全國農工銀行 

豫算家を承駆したが、右は世界最大の豫算で全額實に百十三 トロシア人民委員會職は本日本

**柳**原農場侵略事件

海軍為是

中

質質は【上闕】駒井玲子樓【下翼】春山千代子樓

百米海上に紅石鵬なる暗礁があり今日まで国島附近航行中の船艦として最も危險趣されてるたが、瞬眠の傷態趣されてるたが、瞬眠の傷態趣されてるたが、瞬眠の傷態要されてるたが、瞬眠の傷態要されました。 業會社をして「レール」立際を観光の信息としてのたが、瞬眠の傷態要されませんが、時間の傷態をしての船艦がありが、大正十四年十一月海移局は日本晩

遊談までに附近航行船航 で注意さかな場所にて憲廷しつよるるが時

日動車が衝突し

山腹にぶつかる

一能となり其他情

連鎖商店へ進出 けさ旅大道路で自轉車と

着では各関係者を呼び出し収調中 な容闘急手書を離したが、沙岬口 な容闘急手書を離したが、沙岬口 な容闘急手書を離したが、沙岬口 自職車にて水上書に急行中場時間にで関車道路を機能した刹那位

非常

常線に

人山縣通居住の安田批喜之(\*\*\*)は一の業用陽車に荷物を機識し急速力十四日午前八時二十分頃水上戦齢、口中監山膠車敷容所、脱者王霊典では、のはめてるた入船町西護艦を沙呼の関係を沙呼のは、のは、のは、のは、 四村、澤田各巡査 市中非常線を張り酸電響減中、竹の最もな端密級人の複音手間により

大連女紅場の 役員總辭職

溫習會その他の責任から

臨時總會で敗選

事の選挙を行ふ説取りになつて からの中傷が多いのと一般に徹底してるないほう回の線離散は女紅場

では沙河口白雲山馬車版 各馬車の怪ー モルヒネの運搬 中に足がつく 荷物

即荷物の中は何れもモルヒネなる「べく依頼されその運搬中あでる冒事馬荷物係問島壽津(こ)と云ひ前 より景春繁種前出とかた〈密職す本人を競見し、追鱗遨游の上坂鵬 日午後一時ごろ大川通り五上繁殖本人を競見し、追鱗遨游の上坂鵬 日午後一時ごろ大川通り五上繁殖を 大き 一覧 はいかん とした怪しい一人の日 と判明、更に陶島を追及した虚闘で通過せんとした怪しい一人の日 圓の密輸

罹病者が顧發す た譯か出入者に スの患者

製に注目し水上戦機生保と協力してこの解験系統の調査を、大陸食電子の値につき行ひ一方過機能生のにが、 第6万次 佐殿 するところる

國、來る

「銀七天國」とジャネット、

り来遇より市内演響館に使く上映、院監を踱者に紹介しつよるる本試画」来るの吉報が愈々決定的になっされることになつたので常に傳秀

一名映畵鑑賞會開催

映画「第老天碑」は久しく沈澄駅

特禁

價前

大<sup>の</sup> 賣

出

入後は早速十連編に留置され

施市

濺

B

横山山

五二三五十二五服

價格の至康

昇段祝將棋會 \*無S將

設践をとうった構造に関い活動を開始 三角關係を 證言

治療二週川を婆する鬱満傷 自轉車該共臨覆し頭部及び 連轉する四號係電車に則道

第25 高階の第三回公司ました。 第26 高階の第三回公司ました。 第27 高階の第三回公司ました。 第27 高階の第三回公司ました。 支那人板場の公判

『ほてい』の仲居を繞る

京子多流来家語(日 真多流病 時より近江町四白井師確宅郷蚕に 時より近江町四白井師確宅郷蚕に 時より近江町四白井師確宅郷蚕に

月

+++

八七六

8 8 B

お客様の理由から十分なる御満足を得られない品物は直ちに御の又は其他の理由から十分なる御満足を得られない品物は直ちに御返へしを乞ふ販賣當時のままで御返品あれば喜んで御返金致ます其にあります、どなたでも御買求めになつたもの御家庭で悦ばれないものの又は其他の理由から十分なる御満足を得られない品物は直ちに御返んで御返品の上代金を御受取り願ひます。 船塚洋行の返品

御客樣各位

話 望洋 間七 三九 番行

道

頭痛上は

どうしても

地下室

新店舗の開店十二月日を かねて豫告して置きました最後の整理 舞出を左記の通り發表いたします

二十五日より月末迄新店 福五割引 計 計 割引 五日は準備の爲休 十十十四三日日 七割引 特價品以外

名花ゲイナアとファーレルの共演

首相告發こ

滿鐵社員

彫よ具體的に

協議

各地社員會の幹事を招集して

奥黒の對第

質行方法を樹てる

要事件は民政権では美統領が設立 拠起された首州、蘇州に購する告 が表示という。 告訴するか 映の噂が流布されて選に大連の対すると、質者されて選に大連の 湯仰され、郷待されしかる職は人しく映鑑ファン つたが、過般好評を博した名映書 ンに姿を現はすに到らなか

る献金率を定めそれ以上は各人の り最も散行の可能性に普遍性のあ

その情行の無勢を助事契論すると

と云ふことに倒いてゐる であるが、今の所であるが、今の所であるが、今の所であるが、今の所であるからて、那楽かゝる防策を封ずるやなし將来かゝる防策を封ずるやなし將来かゝる防策を封ずるやなしたが良い

電氣機關車 十四日午前零時十五分砂車した 下の間行は三十分漏れに弾車し 下の間行は三十分漏れに弾車し では別に列車を仕立て 外國小包郵便

方面に就して相常影響すべき形勢 は、関い電腦が置かれてゐるものは、此論論としては 相管 議会側 が置かれてゐるものでなる 議籍解釈會武方面其他名 のでなく零う會員自らの自動的行しである 議籍解釈會武方面其他名 のでなく零う會員自らの自動的行しである 議籍解釈の意以を見ること 製造やらが変々飛出して

を製設やらが交々飛出して 製設やらが交々飛出して 製設やらが交々飛出して

と云ふ程度の説が可成り有力に行百分五乃至七位を二国に支出する

腰られて困り、各自の本個月線の云ふ程度に落着くのではないかと

人長山附近に

危險な暗礁

標識の建設が困難

附近航行船舶に注意喚起

の意識が至に實行方法の具際教等を称すを全部指集して社員人業等に対すを全部指集して社員人業等に対する。

関人を除く)を設置した幹事會の の傳統等額の内閣表(但屬於、外 の傳統等額の内閣表(但屬於、外 を設定した幹事會の を表

差立一萬二千七百六十四箇到龍一 は總数二萬三千七百七十一箇で内 は總数二萬三千七百七十一箇で内 は總数二萬三千七百七十一箇で内 萬三千餘個

上半期に二

東京驛で衝突

急行の發車間際に

ゆふべ省電の各驛大混雜

要して漸く各線復舊し大阪行は「五一七個英國の八〇六個等が主な大泡雞であつたが、一時間半を「が其の大部を占め其他米國の三、長玺に怒鳴り込む業客等も出て「が其の大部を占め其他米國の三、大凡、語するやら回復が掛らないため驛」れば差立では支那の七、八八、語するやら回復が掛らないため驛」

自轉車乘り

支那の六、五五五個米橋ので又到着中の主なる

の五一四個である 三八留、英國の六五五個、

在旅驅逐隊

「室戸」で帰國

で唐澤病院にかつぎ込ん

でで沙河口大正通り百七〇番地先 七)は十三日午後二時ごろ自轉車 七)は十三日午後二時ごろ自轉車

三名重輕傷を負ふ

| 本月を以て兵役期間減了と織り來 「概」「檜」の乗組兵員中約日名は 「概」「檜」の乗組兵員中約日名は

和洋各權理變具即小賣 田中源次郎商店 大連市若狹町入九體面四五五番

引越荷物一般貨物運送

貨物タクシ

大連市壹級町六四 **呼電話八九〇四番** 

外に破格品豐富他の追從を不許

八の三角臓像を逃べ古質綿護士か女將は石棚イトと王徳田、田中新

が王に單

**大連醫院小火** 

銷連 尚

限速町の 

市營市場の

芸雑は経

二月廿日迄猶豫

特産商側は應ぜず

再交渉方を特産協會に依頼

保險會社側は

良いものを安く

高くは賣らぬ

した膨墜力を喚び醒まし商店駅の した膨墜力を喚び醒まし商店駅の 大衆内で、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 を楽め、脱網の衝り去る十二日役 等局薬組合でも大いに乗り無にな 数電機、臭服、和料態道、拠金脈 を発してとり、近く何れも整項を見る物で であらうと期間されてるる 作

港にみなぎる公私経済薬物の確に関
をの継続を製施してもるが、要職 をいふので、組合能たる名種同型 といふので、組合能なる名種同型 といふので、相合能なる名種同型 といるの様に関
を対
の。 

打猟する所あった

職務に向ひたる戦田内神殿長は蓄 の大野戦をあけたが十三日職技師の努力の総集、強想外 の大野戦をあけたが十三日職技師の努力の総集、強想外

出内の福作獎和は實施以来もつとも成績があがらず、殆んど獎 『ニューヨータ十二日頒電』最近 昭島の価値がない有機であつたのの株式製剤につき営地ナショナルの一般で最後の努力と思つで種子等 とた はわざり、朝鮮まで買ひに行き 資業界類況の根本的財態が變化 ひたとは思はれない条種産業の されざり、朝鮮まで買ひに行き 資業界類況の根本的財態が變化 した したとは思はれない条種産業の ではわざり、朝鮮まで買ひに行き したとは思はれない条種産業の した したとは思はれない条種産業の ではわざり、朝鮮などの株式製剤につき営地ナショナル 飲むして奨励し一方栽培者側でも今 信用は惨しも阻害されてあない 四、

北満の特産物

南行また南行

十三日は五百車突破

長春の連絡作業は頗る圓滑

北海貨物の南行教社は各々増加一 も今の成戦行の必要がない、信景 を2 方にて十三日には五百事を突破す 近の連続貨物は左の如き数字を示 性用苦力は千餘名に及び一切の側 車ム九日三五三事ム十百三五二 てお 媚が難つたので、作業は順る眼睛 エム十一日四十三事ム十三日四 を1 では あ 最初業組された如き野神み 七七事 では み 最初業組された如き野神み 

撫順背後地の經濟事情

家屋を絶動に貸すな、近回地方一幢の日本人

等形交换高(十四日

◆…年本龍大

家具、衣類、 商店界不況打開策 のチェンストーアとデバト式の消傷も四苦入苦、殊に年末を別してに購買力の被退は事はれぬ事實と 輸入組合が目論む 日用品

れる今日、資際に於て二月迄の ならぬ、殊に三月積が大中を占 めで居る實情より見て五月迄の 延期を必要とするを以て今一度 交渉を乞ふ官

中 大日から開始を添いてある。 東支補羅通路に関する共同事務 を急いてあるが多分十六日から開始 が直流では本社線道部士谷配車保負に内定 は本社線道部士谷配車保負に内定 してある。尚共同事務所な地下室に移し してある。尚共同事務所を地下室に移り も同簿道の配車状態を通知し合ふ こと」なつてある。

紐育株式

長官に陳情東

チーバンクが

開銀の重役会 一〇、三井三三五、三菱人受方、達昌五、聚成祥五、

譲渡の件製

◆現 物(乙部) ◆現 物(乙部) 大新[密 亞 新東[第18八 計物期 出来 高(-

民服服服服服服 お 交交空栗 される 111131866

英新効性

風として學生を引付けた上

况

一三人五人も下宿させるために下宿と、東人下宿の数層。最を磯井市内では楽人下宿の数野が烈しく身分のでは楽人下宿の数野が烈しく身分の に比し十一萬五千人の増加。 大彩者は八十六萬五千人前月 大彩者は八十六萬五千人前月

には多大の輩用と手数を要し各町村長さん歌々る 全國農業調査

红

壮

來

の下値、商期中の高値二週三・ ・ 大きであったがかく受渡高のは ・ 大きであったがかく ・ 大きであったがから ・ 大きであったがかく ・ 大きであったがかく ・ 大きであったがから ・ 大きであったがかく ・ 大きであったがから ・ 大きであったがら ・ 大きであるがら ・ 大きであったがら ・ 大きでもであったがら ・ 大きでもできであったがら ・ 大きでもでもでもでもでもで

事務所支連絡

方 日清一四、瓜谷一一、三菱

구구 글로

これは以上の四段のほと をはずことを得」といふ風音の根でするに健実の態度を 経職上して展別上の運動すると共に、卸費市場特別会社とするものである。此の場 をはんとするものである。此の場 事務の低に言うで 第二段構への折衷案

CID

改善問題

ないであらう

「は、「ないであらう」

「は、「ないであらう」

「ないであらう」

「ないに表して意味が必要しています。

「ないであらう」

「ないであらう」

「ないであらう」

「ないであらう」

「ないである。

「ないである」

「ないである」

「ないである」

「ないである。

「ない、ないである。

「ない、ないである。

「ない、ない、ないである。

「ない、ないである。

「ないである。

「ないである。
「ない、ないである。

「ない、ないである。

「ない、ないである。

「ない、ないである。

「ない、ないである。
「ない、ないである。

「ない、ないであるいである。

「ないい、ないである。
「ない、ないである。
「ない、ないである 小奥であるから式に再設する要は めやうとするものでなく大に速さも市家脱一線に繋するそれと大同 然し新度説は置りに飼養薬者を本や之に繋する和外に続いての誤画 て想態を存録し得る實利がある。

本部ナベく現に記者は大阪市豪家 を振したことがある に振したことがある

にて完全燃燒種

乗りらしい楽波から、まあい、や たわ持で瞬中苦い酸をしたが、動 たわ持で瞬中苦い酸をしたが、動

大者のため様古中であつ 地名の版件教室大阪は市場で小貝様古所を

「なに、そんなつもりではござい

(四)

(169)

したやうな際になっと見て陳十郎だっわ 「大十枚だ」 したな」

恐怖に、幸は難しく使べた。 家畜のやらに、他の相場が影上

お願り申したやうに、この女は現場から手が出てゐるんだが、今も 明か高すのは膨大部のやうな男の 動へてある花を、べしやんとに 動へてある花を、べしやんとに がらア」 かあい、煙べたをして ↑するぞうな興味に建ひな てのは磨五郎のやうな男の でもあるれを、べしゃんとに

と下しながら。 「腹がすぎちや、離しも眠代を考しなが、命を避せか――」 幸を抱へた尻を、し

RIO 竹節の酷に、ちらと思い ながでいる特子、鍵を質 大連通機能は具実際にては明十五日午後六時半より解和會能に及て映鑑館を催し松竹映練栗島選子主演の「希望」十後及び東京シネマ作品「関観察」四後を上映、倉費の「希望」十後及び東京シネマ作品「関観察」四後を上映、倉費の「新選」十後を大時間という。 )御所櫻 (勝

! ぐ跡に性女き若の世くわまあ

ものがいって限をこすりながらい

動揺せん

大連介珠會主催で來る十六日午後七崎より電勵下社會館に於て都山地震を指したであり、

國

RR

館會和協場十

向極いしら新の子みす島栗 前時 ざんさ 演助敵太静根中・子絹水岩 RR

頭や

め

75

あがれ

むが早いかす

なほる

日本各地名産

着荷新

大阪赤味噌 (複味噌) 大阪赤味噌 (複味噌) 大阪赤味噌 (複味噌) 原和 場奈 良漬噌 味噌

提携第四ク

十二

金二十

艦の見伏羽鳥 艦の天駄章 艦の王登。 切割後入拾半前内の卷六十三全

鳥羽伏見

拾壹日より毎期公開

由

麇

十四日七

**續章駄天** 

河部五大河內傳次 旧當保監督時代官

直頭車

大好評の・ 彌次喜多 大會



ハカリ印のヘブリン丸こそ頃のかぜ薬であります

かぜとねつには かめの間の 大量生産なればこそ

器管に故障を與へず、おだやかに、ねつを下げる胃腸を害せず、心臓を保護し、頭痛を鍼め、外のかぜの薬なら何でもよいと思つてはなりません。 ねつを下げる

廿二日日日 日日日 日子分分分 +++

斯の良薬に

で此廉價

社會式株堂天参



店五郎は、死んだやうになって 「配飾臭え――唯十郎、黄金百枚。 「配飾臭え――唯十郎、黄金百枚。 歌かごこ 

もとより素 画の鮮文那等から順事 とより素 画の鮮文那等から順事

たしますい

兒

青島木店 大原 **尿商會大連支店** 

大原式羽毛蒲團購

金木圓掛 大作月備門



支店所在地

於東京、 養物店、 郷子盆、 養山、 孝文、 小透鯛 (A)

昭和

東京風菓子謹製

酒

000

JANET GAYNOR CHARLES FARRELL Mund on JOHN GOLDEN'S Sampe Success FRANK BORZAGE Productions

資本金 界各國

胀 振替(大連)三三〇三 井啓

堂千 倉林式満 萬 圓

西松帝國大 と御指導を で得て一段に進步向上し殆んど完全無缺 八學教授後藤醫學博士等諾先生の御後援

便利・火持長く・價格低廉